

第2 シンポジウム

「命の大切さを語り継ぐまちづくり」

(平成19年11月2日)

犯罪被害者支援シンポジウム「命の大切さを語り継ぐまちづくり」

日時 平成19年11月2日(金)

13:30～16:00

場所 津山市総合福祉会館4階大ホール
(まなびピア岡山2007参加事業)

1 開 会 13:30

2 シンポジウム 13:30～16:00

犯罪被害者支援シンポジウム「命の大切さを語り継ぐまちづくり」

主 催：NPOおかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズ
岡山県美作県民局

パネラー：高橋 幸夫 (NPO副理事長・犯罪被害当事者)

市原千代子 (NPO理事・犯罪被害当事者)

佐々木裕子 (津山市議会議員・環境カウンセラー)

田中 唯一 (津山警察署犯罪被害者支援係長)

平賀 和治 (岡山県教育庁指導課総括副参事)

コーディネーター：川崎 政宏 (NPO理事長・弁護士)

趣旨：一昨年12月27日に犯罪被害者等基本計画が閣議決定され、犯罪者の権利を明記した犯罪被害者等基本法の成立日にちなんで、11月25日から12月1日までを犯罪被害者週間と決めました。

被害者支援への取組みは、教育、警察、福祉などの行政課題が関連する総合的な取組みです。私たちは、それぞれの立場で「いま何ができるか」を考え、犯罪被害者について理解し、被害者の視点から具体的施策に血を通わせるため、本年4月から岡山県美作県民とともに協働事業「命の大切さを語り継ぐまちづくり」プロジェクトを行っています。

学校へ遺族が出向いて行う「命の授業」の実践、地域での遺族の「分かち合いの場」作りなど、被害者の置かれている現状を理解しつつ、地域で私たちにできることは何かについてともに考えたいと思います。

3 閉 会 16:00